

入試対策アドバイス (国語・算数)



帝京大学中学校
国語科・数学科

-おことわり-

**入試対策アドバイスで
用いた国語の問題文は、著作
権保護のためにHPで掲載し
ておりません。御了承下さい。**

国語・入試のポイント

大問	第1回・2回入試	配点
1	物語文	80点
2	説明的文章	
3	知識問題	10点
4	漢字	10点

大問	第3回入試	配点
1	物語文	90点
2	説明的文章	
3	漢字	10点

○試験時間は50分

○第三回は、

・知識問題なし

・読解問題の記述が多め

1. 読解問題について

【一】物語文

- 登場人物の心情説明が中心

どうしてこのような**気持ち**になったのか？
どうしてこのような**行動**をしたのか？

- ① 人物関係（会話や態度など）
- ② 物語の流れ → 気持ちの変化

【二】 説明的文章

- 内容や理由の説明が中心

“どういうことですか？”

“なぜですか？”

①内容の理解

②論理展開の理解

具体／抽象の関係、言い換えの表現、
指示語（「これ」「それ」など）、接続詞 など

2. 記述問題のポイント

記述問題のポイント

① **抜き出しただけでは答えにならない!**

→前後の内容、同じ内容を言い換えた部分 など

② 文末 . . . 聞かれたことに答えよう

“どういうことですか?” → 「~こと。」

“なぜですか?” → 「~から。」

記述問題のポイント

- 字数に注意！
→ 字数不足は説明不足
目安は・・・
- 誤字脱字に注意！
- 最後の「。」を忘れない！
→ 句読点も文字数に含みます

3. 知識問題・漢字

知識問題について

・・・第一回、第二回の【三】

- 言葉の知識・理解

- 語句の意味、慣用表現、熟語、文法など

★読解問題（【一】、【二】）の中で、
語句の知識を出題することもあります。

→辞書的な意味&使われ方

漢字の問題について

- 書き取り 10題
 - 読みを問う出題は無し
 - 小学校で習得する漢字のみ出題

→言葉の知識

(例) 世界最大のビルをコウソウする。

~~高層~~
~~蔵書~~

構想

(例) 父のゾウショを整理する。

蔵書

臆書

→訓読み

(例) 問題の解決に必要な知恵をサズける。

授

- 丁寧に正確な文字で解答すること

4. これからすべきこと

4. これからすべきこと

- 大切なのは・・・
問題を “**解いた後**”

4. これからすべきこと

- 文章の内容を一つ一つ理解する
 - 「なんとなく」で読まない
 - 文の構造を意識する（対比、具体／抽象）
 - わからない言葉は調べる・覚える
- 答えのポイントを理解する
 - 答えの理由・根拠を探そう
 - 記述は模範解答と自分の答えを比べる
 - どこが合っている／間違っている か？
 - 記号選択問題は、選択肢の「嘘」を探す

4. これからすべきこと

- 漢字・知識問題はその都度覚える
→丸暗記ではなく、意味を考えよう
- 漢字も「暗記」ではない！
 - 漢字の形には「意味」がある
(部首、音・・・)
 - 熟語も「意味」で覚えよう
(どうしてその漢字を使うのか?)

算数

- ・出題傾向
- ・採点の方法
- ・過去問演習
- ・学習の方針

出題傾向

よく出題される問題

- ・ 図形問題
- ・ 規則性の問題
- ・ 速さの問題

採点の方法

第1・2回入試 についての配点

試験時間50分（すべて各5点）

【1】 計算 4 題

【2】 一行問題 4 題

図形問題 4 題

大問 3 題 【3】 【4】 【5】

図形、速さ、規則性など

第3回入試 についての配点

試験時間50分

【1】 計算 4 題

【2】 一行問題 4 題

図形問題 4 題 (各 5 点)

大問 3 題

【3】 【4】 【5】

図形、速さ、規則性など

(記述を含む)

【1】 計算問題 → (4題) 20点

【2】

1行問題 → (3題) 15点

図形問題 → (2、3題) 10~15点

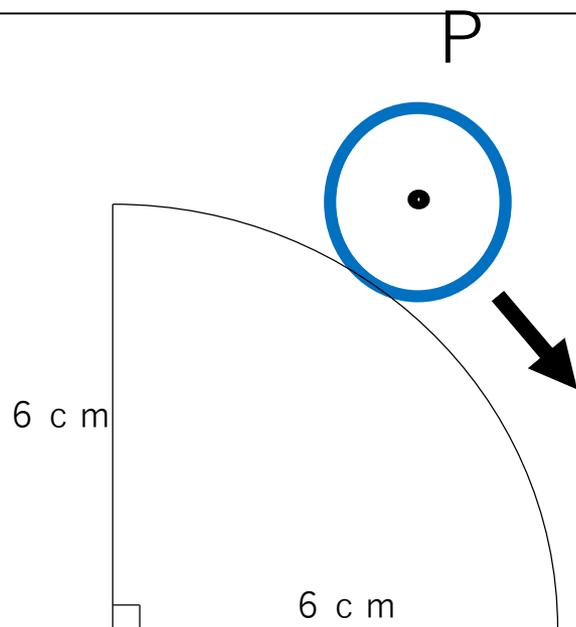
大問3題【3】【4】【5】

→ それぞれの(1) + 1題を解いて 20点

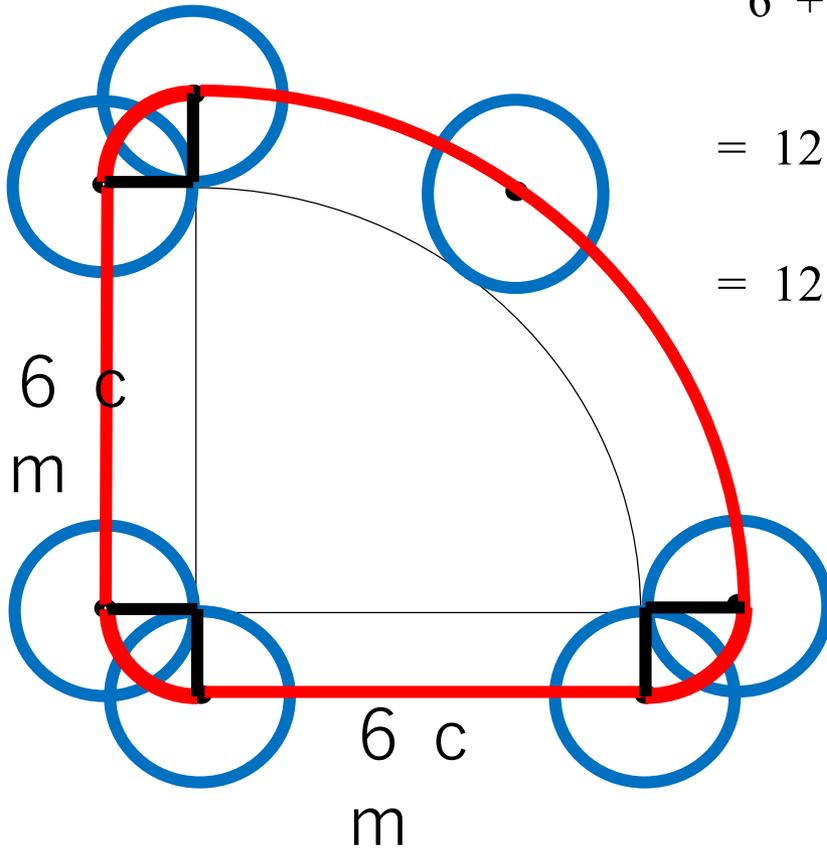
合計 70点 以上 が目標

過去問演習

2015年度 第1回 算数入試 問題2 (6) 正答率
35.5%



図のように、半径 6 cm のおうぎ形の外側に半径 2 cm の円 P が接しています。この円 P をおうぎ形の周に沿って一周させ、もとの位置に戻るまで動かします。このとき、円 P の中心が動いてできる線の長さを求めなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。



$$\begin{aligned}
 & 6 + 6 + 16 \times 3.14 \times \frac{1}{4} + 4 \times 3.14 \times \frac{3}{4} \\
 &= 12 + 4 \times 3.14 + 3 \times 3.14 \\
 &= 12 + (4 + 3) \times 3.14
 \end{aligned}$$

答え： 33.98 *cm*

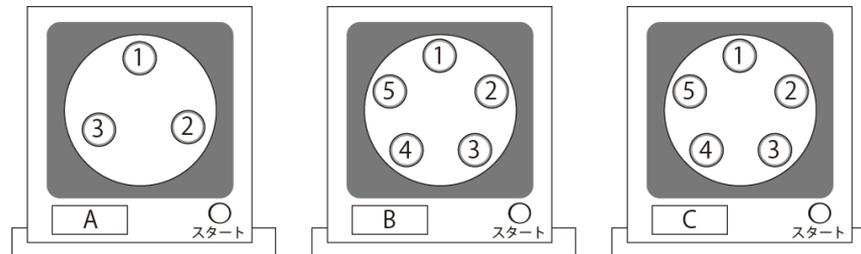
2019年度 第3回 算数入試 問題5 (2) 正答率7.6%

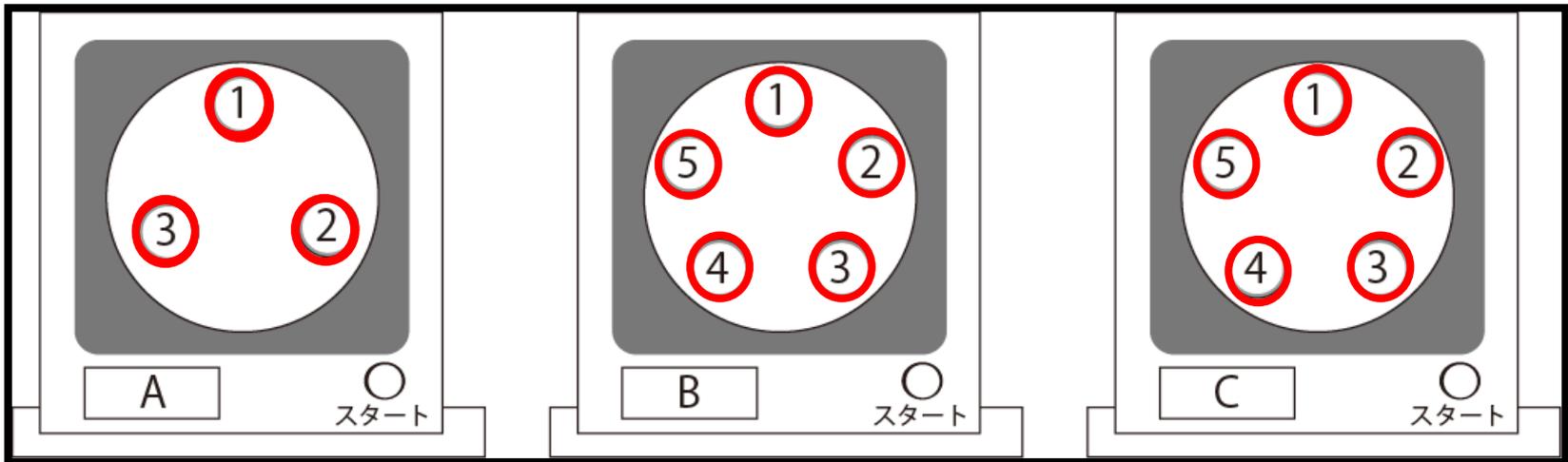
図のように、A、B、Cの装置に数字が書かれた電球がついています。3つの装置のスタートボタンを押すと、1秒後に1が書かれた電球が点灯します。どの電球も点灯してから1秒後には消灯します。各装置の電球は、次のルールに従い点灯します。

- Aの装置では、電球が点灯してから1秒後に、点灯した電球から時計回りに1つ進んだ電球が点灯します。
- Bの装置では、電球が点灯してから1秒後に、点灯した電球から時計回りに2つ進んだ電球が点灯します。
- Cの装置では、電球が点灯してから1秒後に、点灯した電球から時計回りに3つ進んだ電球が点灯します。

いま、3つの装置のスタートボタンを同時に押しました。次の各問いに答えなさい。

- (2) スタートボタンを押してから2019秒後までに、同じ数字の電球が2つまたは3つ同時に点灯する回数を求めなさい。また、その理由も説明しなさい。





装置	秒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	A	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1
B	1	3	5	2	4	1	3	5	2	4	1	3	5	2	4	1	
C	1	4	2	5	3	1	4	2	5	3	1	4	2	5	3	1	

スタートボタンを押してから、1秒後と16秒後はどの装置も1が点灯しているので、15秒の周期で同じ点灯パターンが繰り返すことがわかる。

$$2019 \div 15 = 134 \cdots 9$$

このことより、2019秒間にこの周期が134回現れる。1回の周期に同じ数字の電球が点灯するのは表より7回である。

また、残りの9秒間で同じ数字が点灯するのは3回であるから、求める回数は

$$134 \times 7 + 3 = 941 \text{ (回)}$$

学習の方針

1. 正答率60%以上の問題は確実に解けるようにする。

2. 一見解きにくそうな問題でも、根気強く考えて、答えを導く練習をする。